

Main table containing course schedules for Law Faculty, organized by semester (1-6) and subject (e.g., Law, Economics, English). Includes columns for course number, title, instructor, and credits.

- 1. 各自、入学年度のハンドブックを確認し、履修計画を立ててください。
2. 学年の「1」は原則として1年以上、「2」は同じく2年以上、「3・4」は同じく3年以上が履修できます。
3. 教室の「研」は教員研究室を示します。講義室は基本的に人間社会第1講義棟の講義室を示します。「362」(3階・多目的演習室)、「第1実」(5階)、「第2実」(6階)は人間社会2号館、「人2」は人間社会第2講義棟、「メディア」は総合メディア基礎センター、「総」は総合教育講義棟を示します。
4. 下線付の科目は、1週間に2回講義が行われます。
5. 教職科目の時間割番号は別途(共通掲示板の教職関係コーナー等)掲示します。
6. 開講科目によっては、開講時期及び対象学年が法学類細則別表第2とは異なる場合がありますので十分注意してください。
7. ★の付く科目はQ3(学期前半)、☆の付く科目はQ4(学期後半)のみにそれぞれ開講される科目です。
8. 時間割変更・訂正等は、人間社会系事務部学生課のホームページ「履修登録日程・時間割」に掲載するので常時確認してください。
9. 「判例研究」(3・4年総合法学コース)(時間割番号:32271.902)の履修希望者は履修登録期間中に履修登録を行う他、期日までに「判例研究志望書」(判例研究申請書)を教務係へ提出してください。

Q4の科目も「後期」の履修登録期間に登録すること。(Q4のみの履修登録期間はありません)

10. 集中講義 (プロジェクト科目は2014年度以前入学者用の科目、特講は2015年度以降入学者用の科目である。)

Table of intensive courses with columns for subject, course number, instructor, unit, year, and schedule. Includes courses like '特講(NPOと社会)' and '特講(英語プランディングII)'.

今後の変更については、人間社会系事務部学生課のホームページ「履修登録日程・時間割」に掲載する「2019年度後期 人間社会学域 集中講義一覧表」を随時更新するので、確認すること。日曜の訂正なる集中講義は、複数履修登録できない。日曜が重ならないように後期履修登録期間中に履修登録すること。履修訂正期間後は、登録の取消等、変更はできないので注意すること。※3月卒業予定者は、卒業判定の日程上、2月10日(月)以降に開講される集中講義を履修できません。

11. 教員免許「社会」「公民」の取得希望者は下記の時間割番号で履修すること。 Table with columns for subject, course number, instructor, unit, year, and classroom.